

「マグワートさんのお話を聞いて
いると頭が混乱してくるわ」マジヨ
リアルが申し訳なきように言った。
「おお、それは良いことじゃ。人
は頭が混乱することで、それをど
うにかしようとして思考回路が活
発化し、それにより様々なことを
学べるからなの」マグワートは怯
むことなくそう返す。

「現実とは何か？脳がどうした
こつした？」今度はウィザットが
口を挟む。

「現実というものは、実に曖昧
なもの、そして脳
というものもまだ
まだ解明されてい
ない未知なるもの
じゃ。一説によれ
ば男女では見え
ている色が違う様
じゃし、聞してい
る音も年代によ
って違うという研究
結果も出ておる。
つまり、事実の認識に於いてのズ
レが、その人にとつての現実とい
うものに微妙なる差を齎すとい
うことじゃな」

「ということは？人それぞれに
違う現実を体験しているの？」マ
ジヨリアルの問いに、マグワートは
更に続けた。「そうじゃな。厳密
に言えば、事実は一つであっても
現実というものは一つではないとい
うことじゃ」「事実と現実はどう
いうのかい？」ウィザットが目
を細める。

「解り易い例で言えば、機械的



には同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「その場合には、同じ種類のス
イッチが押されて、波長共鳴が起
こっているんじやろ。人はそれぞれ
に違う存在ではあるけれども、深
い部分ではワンスとして繋がつて
おる。波長共鳴が起る瞬間は
そのワンスのスイッチが押されて
おるんじやよ。お互いに違いをリス
ベクトして、共鳴出来るスイッチ
を押し合つことが、重要であるとい
言えわな」そう言つてマグワ
ートは顎鬚を撫でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

「同じ測定量の痛みでも、人
により痛みの数は違うので、感じ
る痛みは人それぞれのレベルにな
るらしいぞ。昔は、痛がりの人の
ことを根性が無いと非難したもの
じゃが、痛点多い、つまりセン
シティブタイプの違いによるものと
判明したからには、痛がりの人イ
コール弱虫ということは言えない
訳じゃな。そして、恐らくは心
も痛点があり、人により何に対
して痛点を沢山持っているかも知
と考えられるし、痛点だけではな
く、その人がど
う事実を感じ
取るか、とい
う心のスイッチ
の種類や数も人
それぞれなので
はないじゃろう
か」「心のスイ
ッチ？」「2人
が声を合わせる
か。」「そうじゃ
な。」「その場合
には、同じ種類
のスイッチが押
されて、波長共
鳴が起る瞬間は
そのワンスの
スイッチが押さ
れておるんじや
よ。お互いに違
いをリスベクト
して、共鳴出来
るスイッチを
押し合つことが
重要であるとい
言えわな」そう
言つてマグワ
ートは顎鬚を撫
でた。

チャネリング相談

Q 僕は同性愛者ですが、姉から、人類にとって同性愛者は子孫を残さないから良くない存在だと言われました。(Santa Ana 在住 Qさん)

A 近年、同性愛であることをカミングアウト出来る社会になりつつありますし、アメリカでは同性婚が合法になっている州もありますが、それでもまだまだ偏見や差別はある様ですね。子孫を残さない、神がこの世に男女をお造りになったのに、同性を愛することは神を冒瀆している、等という理由で非難されることも多いかもしれません。ですが、魂というものには男女はありませんし、この世に存在している意義は子孫を残すことだけとは限りません。勿論、全員が同性愛者になり、子を産まなくなれば、人類存亡の危機でしょうけれど、人それぞれにこの地球にやってくる理由というものがあります。その中で愛を学ぶという使命は全ての人に共通したものです。異性愛者であろうとも同性愛者であろうとも、その使命は同じです。子孫を残す残さないという前に、一人の人間としてこの世に存在する意味や意義というものは必ずあります。子孫を残すミッションを持った人とそうでない人、そのどちらが良いとか悪いということは、宇宙に見ればありません。

人と人との関わりに於いて、そこに真実の愛という波動がある限り、異性間であろうとも、同性間であろうとも、宇宙に見れば愛の学びという尊さは同じです。愛という尊い波動を信じて下さい。素敵な伴侶を見付けてそのことを証明すれば、きっといつかお姉様も解って下さるでしょう。

*魔女ともえは少子化を助長する立場での発言をしてはおりません。飽く迄もスピリチュアル的な見解であることをご理解下さい。尚、今世では魔女ともえは異性愛者です。

注意：魔女ともえが述べる内容はチャネリングによるひとつのサジェスチョンです。